

会 報

2017~2018 RI 第2720地区



人吉ロータリークラブ

The Hitoyoshi Rotary



通 算 2 9 7 4 回
2018年3月23日
第 3 0 回 例 会

ロータリー：変化をもたらす

2017-2018年度 RI 会長
イアン H.S. ライズリー

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎②2171 ◀例会場 事務局▶ 清流山水花 あゆの里内 ☎②6665 ☎②6505



人吉ロータリークラブ
ホームページ



f フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

本日の進行

- P 1 会長の時間
- P 2~3 幹事報告 (地区大会表彰報告)
- P 3~4 出席率報告、Rの友3月号紹介
地区大会報告
地区大会ガバナー特別賞 発表ビデオ鑑賞
二二〇・R財・米山・人吉奨学寄付カード

点 鐘 井手富浩 会長
歌 唱 ソングリーダー 青木一幸SAA委員長

国 歌 「君が代」
四つのテスト唱和
R S 「我らの生業」

司会・進行 新堀純子プログラム委員長

会長の時間 会長 井手富浩

皆様こんにちは。本日は来訪者はございませんので、会長の時間とさせていただきます。

まずは、先週3月17日(土)に開催されましたRI2720地区2017~2018年度地区大会には、多くの会員の皆様、また奥様方に参加登録を頂き、本会議、記念講演、また その後の恒例の人吉ナイトと充実した楽しい地区大会となりました。さらには、本年も我人吉RCは、地区大会最多登録数クラブ(44名)表彰を受ける事が出来、クラブ会長として最高の誉れとなりました。皆様、誠にありがとうございました。

さて、本年の地区大会のメインプログラムは、「熊本・大分地震復興へのあゆみ」でした。熊本・大分地震に際して、世界中から2億7千万円余りの多額の義援金を頂き、被災地のために多くのロータリークラブが、地震復興プロジェクトを実施されましたが、その中の5つのクラブのプロジェクトが、ガバナー特別賞を受賞し、その報告発表する場が与えられ、そのトップバッターとして、我人吉RCの「命のロータ

リーキッチンカー」事業が、本田直前会長により発表されました。会場で御覧になった方はもちろんですが、当日参加できなかった皆様にもその素晴らしい発表を映像で御披露致しますので、全員でその感動を共有し、今後もこのプロジェクトを継続してゆく為の糧と致したいと思っております。

この後、地区大会の本会議、記念講演について、御報告頂く事になっておりますので、私の方からは、その前日3月16日(金)に開催されました、「会長・幹事・ガバナー補佐会議」と「地区指導者育成セミナー」またその後の「RI会長代理歓迎晩餐会」について報告させていただきます。

まず、「会長・幹事・ガバナー補佐会議」では、15時点鐘 永田ガバナーより当RI2720地区の会員増強で、日本で3番目(+112名)で計2,522名になったこと。第3ゾーンでは、2番目で年度末までには、大阪のクラブ(+114名)を抜き1番も射程圏内であること。また、増強によるクラブ活性化が、その地域の活性化に直接つながってゆく様なロータリー活動にして欲しい事などの話がありました。

中村靖治 RI会長代理挨拶では、本年度があと106日である事。故本田パストガバナーの時、初めて熊本に来て以来、本日で18回目となり、縁を感じる事(近年お呼びが多い)。ロータリーは成人教育の実験場である事。ロータリーの基本単位は、クラブであり、規定審議会の決議により、クラブの裁量は増えたが、その分責任は重くなった事。クラブの戦略計画は3年毎(会長、エレクト、ノミニー)に見直す事。クラブリーダー(会長も含めた)の役目は、会員のモチベーションを高める事であり、クラブを超えたリーダーを育成する事。また、シニアリーダーの役目として、新会員等がロータリーを理解できる仕組みをつくる事。理事会が最高の決定機関であり、会長の独善はゆるされない事。「寛容」+「柔軟性」=「時代への対応」がリーダーの役目であり忍耐も必要である事。ロータリーの哲学は、「奉仕の理念」と「超我の奉

仕」であり、これは変えてはならないものである事。ロータリーの最高のチャンスは、「人と人との出会い」である事。等、ユーモアを交えてロータリーの心髄を伝えて頂き、まるで、「ロータリー精神」が服を着た様な中村RI会長代理でありました。

次に「地区指導者育成セミナー」では、RI ポリオ撲滅コーディネーターである 松本祐二 パストガバナーによる「End Polio Nowこれまでとこれから」と題しての講演でした。これまでロータリーでは、世界122ヶ国4億5千万人にポリオワクチンを投与し、17億~22億ドルをポリオプラス事業に投じて来た事。ポリオは大昔から存在し、BC 1350年のエジプトの壁画にも描かれており、特長として、「人から人のみに感染する」また、未発症の人もいるが保菌者であり、わからずに感染してゆくのでワクチン等による予防しか撲滅できる方策がない事。

日本では1980年に根絶したが、ロータリーのポリオプラスは、ロータリー創立75周年を記念して始まった事。ワクチンには生ワクチンと不活性化ワクチンがあり、それぞれの特長として、生ワクチンは強力であり、投与も経口である為、誰にでもできるが、投与者の便等から必ず二次感染する人がでる。(多くの方が助かるのでしょうがない部分) それに対して、不活性化ワクチンは、力が弱い為二次感染はでないが、4回接種する必要があり、しかも注射の為医療関係者しかできない。また共通の問題点として、ワクチンは温度管理(低温)しなければならない為、コールドチェーンが必要となり、ポリオプラス基金は、その継続に多額の資金が必要となる事。

また、びっくりした話として、CIAのフェイクチームが、アフガニスタンに潜伏していたビンラディン暗殺の為、ポリオプラス活動を利用して、その潜伏場所を探し実行した為、その後医療従事者等、関係者が殺害されたり妨害されたりした事もあった様です。しかしながら、今年になってポリオが出たのは、アフガニスタンのみとなり、さらに3年間発症なしで根絶となるまでは、ワクチンを打ち続けなければなりません。皆様方には、ロータリー財団へさらなる寄付を御願いますという話でした。

その後のRI会長代理歓迎会晩餐会並びに希望交流会には、総勢477名が参加され、これまで最も盛大な晩餐会となり、様々なアトラクションと共に、美味しい料理にも舌鼓を打ち、なごやかで楽しい祝宴となりました。

ともあれ、私にとっての 3月16、17の二日間は、「ロータリー」が直肌に直接しみ込む様な、濃密で充実した時間となりました。

最後になりましたが、事前の「命のロータリーキッキングカー」事業のプレゼンの為、御手伝い頂いた皆様、当日のバス移動、人吉ナイトの段取り、御手伝い頂いた新堀副幹事、事務局の緒方さん、そして、当日参加頂きました会員と御夫人の

皆様、さらには、この成果を一緒に創り上げて頂いた、全会員の皆様方に感謝申し上げ、会長の時間とさせていただきます。ありがとうございました。

幹事報告

幹事 石蔵尚之

(理事会承認事項) なし

(連絡事項)

- ・第31回熊本グループ留学生交流会は5月19日(土)九州ルーテル学院大学で開催されます。アクターと留学生、米山記念奨学生の交流が目的です。王さんは卒業されておりますので、永尾ローターアクト委員長へお渡しします。
 - ・公益財団法人米山梅吉記念館より館報が届きました。また春季例祭のご案内も届いております。→回覧
 - ・八代RC、玉名中央RCの週報、地区ローターアクトの「地区新聞第2号」が届きました。→回覧
 - ・永田壮一ガバナー、また実行委員会より地区大会参加のお礼が届きました。→掲示
 - ・姉妹クラブの台北稲江RCより昨年の30周年記念DVDが届きました。貸出ご希望の方はお申し出ください。
 - ・地区大会の人吉RC表彰関連です。
 - ガバナー特別賞
 - 地区大会最多登録数クラブ(44名)
 - Every Rotarian, Every Yearクラブ
 - 100%ロータリー財団寄付クラブ
 - 米山功労クラブ(第13回)を受賞致しました。
- 会員個人におかれましては、
- 出席高齢会員80歳以上として
伊久美会員、浦田会員、山口会員、中島会員、板井会員
 - マルチプルポールハリスフェローとして
第6回堤正博会員、第4回愛甲会員
第3回中島会員・友永会員
第1回本田会員・渡辺会員
 - 新ポールハリスフェロー 井手会長
 - 米山功労者マルチプルとして
第5回堤正博会員、第3回愛甲会員
第2回中川会員
 - 米山功労者 井手会長
- なお、当クラブの増田力様、釜田元嘉様ほか17名の物故会員への追悼が行われました。
- ・来週は花見例会です。18時30分より石亭の館様で開催します。
 - ・花見例会の翌日、31日は熊本城東RC30周年です。16名の方にご登録いただきました。バス利用の8名の方は13時葉山葬祭すみれホール集合・出発です。
 - ・次年度地区大会及びガバナー公式訪問が決まりました。
- 地区大会は、大分で11月16日(金)17日(土)の開催。公式訪問は、8月23日(木)に人吉中央、多

良木クラブ合同にて合同懇親会、翌日の24日(金)が当クラブのガバナー公式訪問例会となります。



個人表彰 出席高齢会員 80歳以上5名

出席率報告

委員長 原田知一郎

会 員 数	63名	本日の出席率	
出 席 免 除	1名	68.25%	
欠 席 者 数	20名	3 / 9 例 会	68.25%
出 席 者 数	42名	補 填 数	11名
免除会員出席者数	1名	修 正 出 席 率	85.71%

- *届け出欠席 板崎・有村・山田・浅野・本田・北・小林祐村田・永尾・大久保・村山・竹長・小林清・尾上外山・塚本・堀川・有馬・淵田・大賀
- *出席免除会員 (b) 愛甲
- *マークアップ 2/23 人吉RAC例会;宮原・有村・加登住・本田 3/17地区大会;北・和田・丸尾・淵田・岩下・小林祐・延岡

【雑誌委員会】 紹介;漆野智康委員長

ロータリーの友 3月号の紹介

3月は水と衛生月間、3/12~18日は世界ローターアクト週間でした。

横組み

3ページ RI会長メッセージ

【ローターアクト50周年を祝いましょう】

1968年に最初のローターアクトクラブが創立されてから今月で50周年を迎えるそうです。現在では世界で1万を超えるローターアクトクラブがあり、推定25万人のローターアクターが活動しているそうです。

7ページ 特集 水と衛生月間

【一滴の水から広がる奉仕】

毎日の中で、蛇口をひねると普通に綺麗な水ができます。アジアの国では、清潔な水に困っている国がたくさんあります。その中で各国に清潔で綺麗な水を届ける奉仕活動を行った日本の4クラブの活動が紹介されています。

15ページ フィリピンの地域雑誌から

悪質な漁法のためにいなくなった魚を呼び戻そうと、人工漁礁を設置した写真が載っています。流石、ロータリー。漁礁がロータリーマークになっています。

21ページから 心は共に「東日本大震災」

7年前に3月11日東日本大震災が起きました。7年前私はロータリークラブに入会させていただき入会后初めての地区大会が3月12日から別府で

開催され参加しましたが、震災の次の日にもかかわらずRI会長代理として釜石?でしたでしょうか?ご自身の会社も被害に遭いながら駆けつけていただいた事を記憶しています。4月には熊本地震から2年となりますが、両地区ともまだまだ復興には時間がかかります。自分たちに何ができるか考えていかなければならないと思います。

縦組み

4ページ【今からはじめる、長生きのための食生活の秘訣】フージャーナリスト 栄養士 笠井奈津子氏 うまいもんは脂肪と糖質でできている。某メーカーウーロン茶のCMで流れたキャッチコピーです。両方とも摂取0では、体に變調をもたらしますが、取りすぎは禁物です。健康で長生きするための食生活のヒントが述べられています。興味をお持ちの方は、じっくりとお読みください。

19ページ 卓話の泉【古紙の話】

近年リサイクルという言葉をよく聞くようになりました。リサイクルの中でも再生紙についてのお話ですが、今古紙業界はバブル期だそうです。再生紙は日本の中だけで消費されていると思いましたが、日本の再生紙は良質であり、海外へも輸出されているそうです。

【地区大会報告】

加登住 亮会員



地区大会初参加ということで指名いただきました。10分程度お話をさせていただきます。

今回の地区大会は3月16日(金)、17日(土)の二日間で熊本市において開催されました。

会長をはじめ幹部の方は金曜日、早い方は木曜日の夜から熊本に入られていました。わたくしたちほとんどの会員は土曜日のみでしたが、朝から晩までの丸一日の行程となりました。

私は単独での移動で、式典の点鐘直後に会場に入り、少し遅れての参加となりました。皆さん席につかれていましたが、人吉R Cはとても参加者が多いなあとまず思いました。その後、資料をみて知りましたが、前回の地区大会では最多登録人数を誇っていたとのこと。皆様の参加意識の高さを感じました。

席に着き壇上を見るとガバナーをはじめ、ご夫妻で壇上に座ってらっしゃいました。会員を支えている家族への感謝の意をこのような形で表されるのだなと思いました。

副知事と熊本市長のご挨拶があり、大分と熊本がエリアであることもあり、熊本への歓迎はもち





ろんですが、2年前の震災とその復旧、復興についてまず、ふれられました。震災発生時をはじめ、その後の長期にわたる復旧復興において民間の皆様のご尽力に大変助けられたことへの心からの感謝、そしてこれからの真の意味での復興に引き続きご支援とご協力をいただきたいとの願いがありました。また、熊本・大分でこれからつづく国際スポーツイベントを共に盛り上げていただきたいとの願いもありました。

ガバナーからのお話では、次の点が印象に残りました。RCの活動の在り方に自由度を持たせることが可能になりました。例会の回数も幅を持つことができますが、これは回数を減らしてくださいというお願いではありません。もちろん状況によって減らすことも可能ですが、同時に増やしても構いません。また、例会の時間帯も会の状況でたとえば早朝にすることも可能なんですよとの話でした。

次に各委員会からの報告や大会の決議が行われました。人や団体に対する感謝の決議が8議案中6議案。これほど多くの感謝の決議が行われるのも私にとって初めての経験でした。これがRCの感謝の意の示し方なんだなあと思いました。

午後の部に入り、インターアクトクラブの認証が行われました。大分大学附属中学校の生徒が10名あまり登壇されて緊張の中、認証状を受けとって、最初の活動として震災への支援金を寄付されました。

その後震災復興プログラムとしてガバナー特別賞を贈られたRCの活動報告が行われました。人吉RCもキッチンカーの取り組みが特別賞の対象となっており、本田パスト会長が報告を行いました。わかりやすいお話、映像とともに事業への熱意が伝わる素晴らしい報告となりました。発表時間も時間通りであり、かなりの準備もされたことも伝わってきました。

午後の部の後半は井上和彦氏による日本の安全保障に関する講演でした。1時間半にわたる講演ですのでお話は多岐にわたりました。地政学上の日本、周辺国家の軍事と経済等の状況、それに対して日本が取っている対策の現状など、現在の状況を細かに分析し、わかりやすい講演でした。

今、国会は森友・加計問題に揺れています、国民の生命や安全に関わる危機を正確に把握し、的確な対策を取ることが最優先されるべきだ。国会はそのための場であり優先事項を完全に間違えているのではという主張になるほどと思われました。政治的な主義主張のために現状把握を怠ることがより大きな危機を招く。そして国会の議論はメディアと私たちの世論が左右する。今、考え

るべき視点を確認できた講演でした。

閉会したあとは、おいしい食事とお酒で楽しいロータリーナイトが行われました。最後まで多くの会員が参加されていました。

初めての地区大会でしたが、初めてだからこそその発見があり、楽しく過ごすことができました。皆様、本当にお疲れさまでした。



ガバナー特別賞受賞
人吉RC「命のロータリーキッチンカー」



地区大会発表
ビデオ鑑賞

【寄付カード】 ニコニコ箱委員会 丸尾 孜
(ニコニコ箱委員会)

- 井手会長 地区大会多くの皆様の御参加ありがとうございました。
- 新堀会員 キッチンカー表彰おめでとうございます。加登住会員、すばらしい報告ありがとうございました。
- 伊久美会員 出席高齢会員賞をいただきました。人吉RCに入会して約50年になります。まさに馬齢を重ねました。
- 浦田会員 地区大会にて出席高齢会員として表彰状を頂きました。
- 漆野会員 すみません。早退します。

〈米山記念奨学委員会〉

- 板井会員 出席高齢会員80歳にて表彰状を戴きました。出席するだけで戴けるとは申し訳ないと思います。ありがとうございました。
- 伊久美会員 ニコニコカードと同文

点 鐘 井手富浩 会長